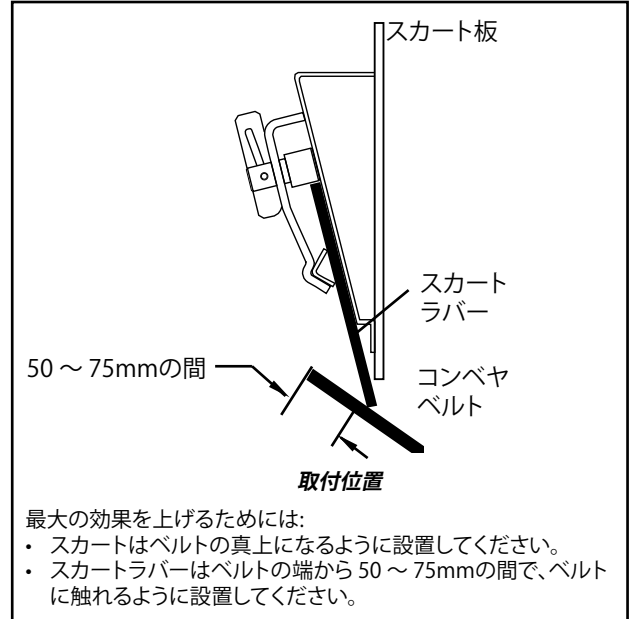
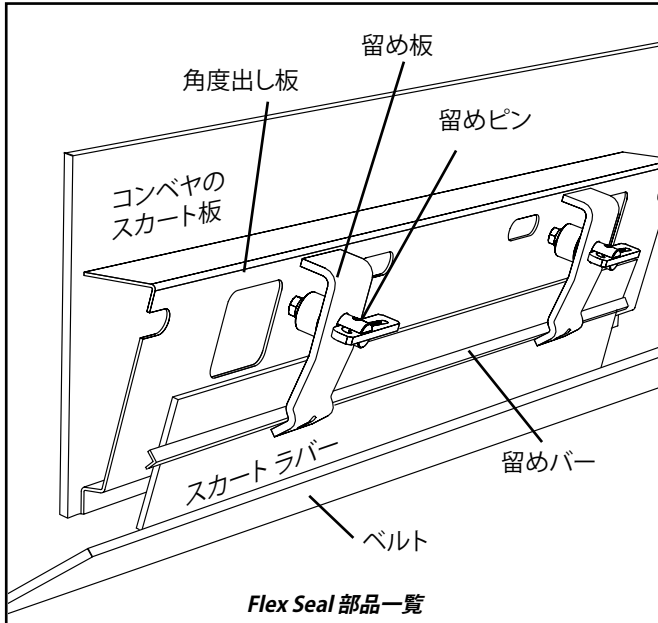


Flex-Seal™ スカートシステム 取付説明書



**FLEX-SEAL の取付けを開始する前にコンベヤの電源を切り、
コンベヤが動作しないことをご確認ください。**

同梱標準キット:

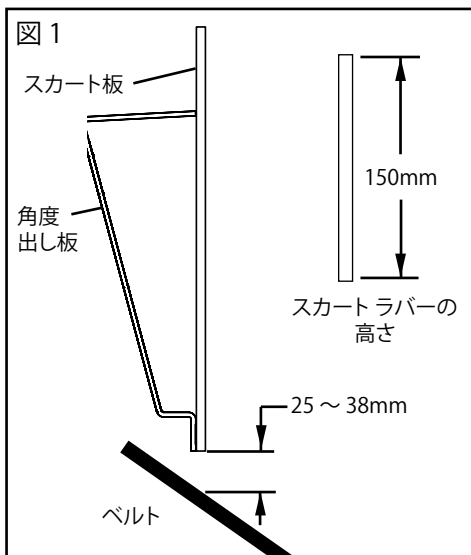
- (1) 1200mm角出し板
- (2) 1200mm留めバー
- (3) 留め板
- (4) 留めピン

ご準備いただく工具類:

- メジャー
- ワイヤー ブラシ
- 溶接機
- マーカー
- ゴムまたは非金属性ハンマー

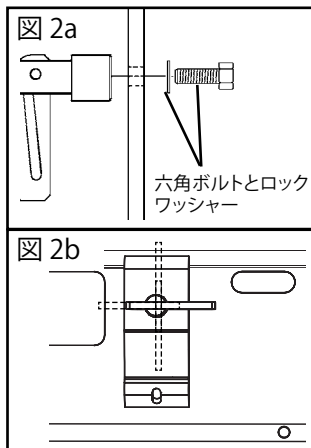
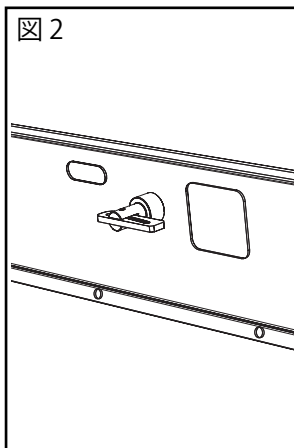
作業前に:

- スカート板から既設の留め具などを外します。
- スカート板の表面を溶接のために清掃します。
- 溶接する際は、安全ゴーグルを着用し、すべての安全予防措置に従ってください。
- 最大の効果を上げるためには、スカートラバーがベルトの端から最小で 50 ~ 75mm でベルトと接触するようにスカート留め具を設置します。



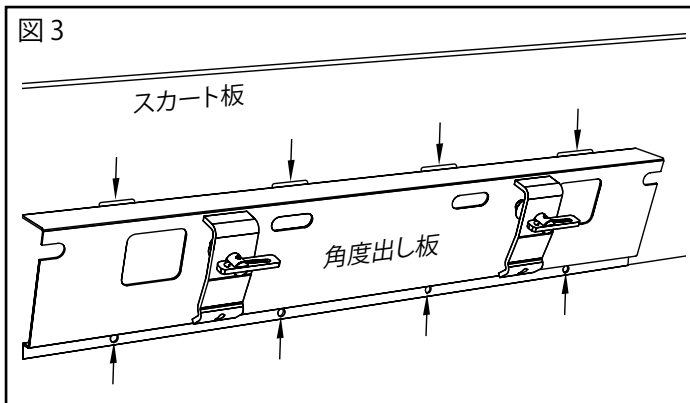
取付け

ステップ 1: 角度出し板を配置するための適切な高さを決めます。 角度出し板の最下端とスカート板の最下端を合わせます (図 1)。最高の性能を得るには、スカート板とベルトの間隔は 25 ~ 38mm にする必要があります。



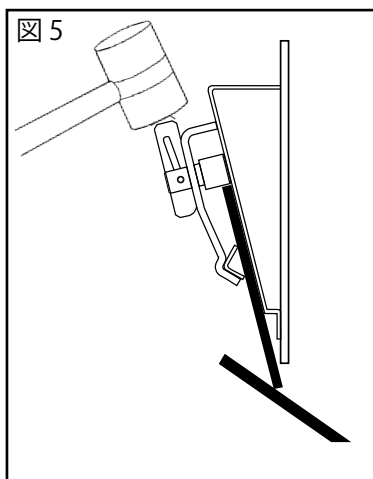
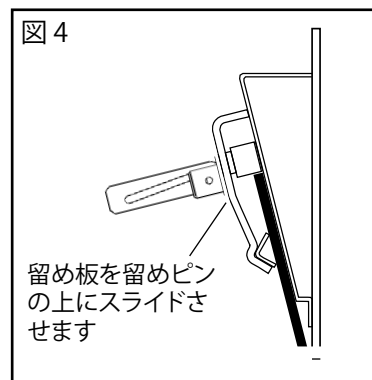
ステップ 2: 角度出し板に 2 本の留めピンを取付けます。
六角ボルトとロックワッシャーを角度出し板を通して留めピンにねじ込み、しっかりと締めます (図 2、2a)。

注記: スカートの損傷などにより交換が必要になった場合のために、留めピンの脱着を容易にできるように、クサビ部の向きに注意してください (図 2b)。留めピンがスカート板にボルトでこうれさせると、クサビの向きが固定されます。



ステップ 3: 角度出し板をスカート板に溶接します。
少なくとも 4 箇所 50mm 間隔に 6mm の溶接で、上端に溶接します。溶接部の下端部 4 箇所を穴に差し込みます (図 3)。

ステップ 4: 留め板と留めバーを取付けます。 留め板を両端のクランプピンの上にスライドさせ、プレートの下にクランプバーを取り付けます (図 4)。



ステップ 5: スカトラバー (別売) を留めバーとスカート板の間に置きます。

- スカトラバーは、スカート板をちょうど越えるところまで伸ばしてベルトの上に置くように配置します。
- スカトラバーが所定の位置に設置されたら、ゴムまたは非金属性ハンマーで留めピンのクサビを固定します (図 5)。 **注記:** 1 ポンドハンマーがお勧めです。

6. クランプ板と 25 x 25mm の角度出し板を合せて固定します。
留め板と 25 x 25mm の角度出し板を仮付溶接します (図 6)。こうすることで、スカトラバーの今後の調整が容易になります。

